

# 平成23年度 神戸市職員(高専・短大卒, 高校卒) 神戸市消防職員(高専・短大卒, 高校卒) 採用試験案内

## 求める人物像

神戸の新たな飛躍のため、時代の変化を的確にとらえ、豊かな発想で、積極果敢に挑戦する人  
市民の目線に立ち、自ら課題を考え、素早く行動し、市民とともに、最後までやり遂げる人

- 採用予定日 : 平成24年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) : 平成23年9月25日(日)
- 受付期間(郵送受付) : 8月10日(水)~8月19日(金) [8月19日(金)までの消印有効]  
(インターネット受付) : 8月10日(水)~8月17日(水)

◆◆◆受験手続等については◆◆◆

神戸市人事委員会事務局任用課 TEL(078)322-5823(直通)

神戸市消防局総務部職員課 TEL(078)322-5739(直通)

神戸市人事委員会

## 1. 試験区分・採用予定数・受験資格等

### ●事務, 技術

試験区分		採用 予定数	受験資格		任用区分
			年齢	学歴等	
高 短 大 専	一般行政	若干名	昭和61年4月2日 以降に生まれた人	短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人。ただし、4年制大学卒業者及び卒業見込みの人は除く。	採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。(「5. 職務内容等」を参照)
	土木	若干名			
	建築	若干名			
	電気	若干名			
	機械	若干名			
高 校 卒	一般行政	約25名	昭和63年4月2日 から 平成6年4月1日 までに生まれた人		
	土木	若干名			
	建築	若干名			

●消防

試験区分		採用予定数	受験資格		任用区分
			年齢	学歴等	
高専	短大卒	消防	約5名	昭和59年4月2日以降に生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の国籍を有する人</li> <li>聴力、言語・運動機能等に障害がなく、視力が矯正視力を含み両眼で0.7以上かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であり、赤色・青色・黄色の識別ができる人</li> </ul>
高校卒		消防	約15名	昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	

○上表にかかわらず、地方公務員法第16条により、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○上表の採用予定数は、変更する場合があります。

○高校卒の区分については、大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人は受験できません。

○高校卒の区分については、定時制、通信制の高等学校を平成24年3月までに卒業する見込みの人は、昭和57年4月2日以降に生まれた人も受験できます。

○上記の「大学」、「短期大学」、「高等専門学校」、「高等学校」とは、学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○専修学校の専門課程を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人で、専門士の称号を取得した人又は平成24年3月までに取得する見込みの人は、高専・短大卒区分でのみ受験することができます。高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

○専修学校の専門課程を卒業した人又は卒業する見込みの人で、高度専門士の称号を取得した人又は平成24年3月までに取得する見込みの人は、高専・短大卒区分および高校卒区分では受験できません。

\*なお、「消防」を除く試験区分では日本国籍を有しない人も受験できます。

## 2. 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市のホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/>) で教養・専門試験の例題、昨年度の集団討論題・論文題の一部を公表しています。

### (1) 第1次試験

試験内容	日時		場所
筆記試験	9月25日(日)	高専・短大卒 午前9時00分集合	神戸市外国語大学、大学共同利用施設「UNITY」のいずれか。 第1次試験の会場については受験票の交付に合わせてお知らせします。〔第1次試験会場案内図参照〕
		高校卒 午前9時30分集合	

#### 【試験科目】

試験区分	教養		専門	
高専・短大卒	全区分共通	一般教養について択一式により行います。 出題数50題のうち20題(主として知能分野)は必須解答、残り30題(主として知識分野)から20題を選択解答とします。なお、出題分野は次表のとおりです。 (2時間30分) 配点: 一般行政・消防【300点】 : 技術                  【150点】	一般行政・消防	試験区分に対応する専門的知識について記述式により行います。なお、出題分野は、次表のとおりです。 配点: 【150点】 (1時間30分)
			技術	
高校卒	全区分共通	一般教養について択一式により行います。 出題数40題のうち20題(主として知能分野)は必須解答、残り20題(主として知識分野)から15題を選択解答とします。なお、出題分野については次表のとおりです。 (2時間) 配点: 一般行政・消防【300点】 : 技術                  【150点】	一般行政・消防	試験区分に対応する専門的知識について記述式により行います。なお、出題分野は、次表のとおりです。 配点: 【150点】 (1時間30分)
			技術	

【教養試験出題分野】

試験区分	択一式	
高専・短大卒	〔知能分野〕：文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈	〔知識分野〕：社会科学, 人文科学, 自然科学
高校卒	〔知能分野〕：文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈	〔知識分野〕：社会科学, 人文科学, 自然科学

【専門試験出題分野】

試験区分	記述式	
高専・短大卒	土木	構造力学, 水理学, 土質工学, 土木計画学
	建築	構造力学・建築構造, 建築計画・都市計画, 環境原論, 設計・製図
	電気	電磁気学, 電気回路, 電子工学, 電力工学
	機械	材料力学, 水力学, 熱力学, 機械力学
高校卒	土木	測量, 土木設計, 水理, 土質力学, 土木計画, 土木施工
	建築	建築計画, 建築構造, 建築環境

(第1次試験の合格者の決定について)

- ・第1次試験(教養, 専門)の成績により決定します。ただし, そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は, 他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

(2) 第2次試験

日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
日時：10月13日(木)～24日(月)の いずれか1日〔消防は2日間〕 場所：神戸市内(未定) (詳細は, 第1次試験の合格者にお 知らせします。)	面接 (200点)	個別面接により行います。
	集団討論 (100点)	4～6人程度のグループで, 司会者の進行のもと指示したテーマについて討論し, グループとしての意見をまとめていただくものです。司会者はグループの中から選んでいただきます。討論後, 質疑応答を行います。 ※討論題については, 当日指示します。
	体力検査 (消防のみ)	検査項目は, 握力, 立ち幅跳び, 反復横跳び, 長座体前屈, シヤトルランです。基準は男女別に定めます。

(第2次試験の合格者の決定について)

- ・第1次試験と第2次試験の総合成績により決定します。ただし, 面接, 集団討論, 体力検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は, 他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

(3) 第3次試験

日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
日時：11月14日(月)～24日(木)の いずれか2日 場所：神戸市内(未定) (詳細は, 第2次試験の合格者にお 知らせします。)	面接 (200点)	個別面接により行います。
	論文 (100点)	論文題については, 試験当日に指示します。
	身体検査 (消防のみ)	詳細は第2次試験合格者に通知します。

(第3次試験の合格者の決定について)

- ・第1次試験と第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし, 面接, 論文, 身体検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は, 他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

### 3. 合格発表

(1) 第1次試験

10月上旬に神戸市役所2号館1階の玄関ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに, ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/>)及び携帯端末への情報提供(<http://www.city.kobe.lg.jp/m1/>)でも, 第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。なお, 発表日については, 第1次試験当日にお知らせします。

また, 合格者には文書で通知をしますが, 不合格者への通知は行いません。

(2) 第2次試験

11月上旬に第1次試験と同様に, 合格者の受験番号を発表します。なお, 発表日については, 第2次試験当日にお知らせします。

また, 合格者には文書で通知しますが, 不合格者への通知は行いません。

(3) 第3次試験

12月上旬に第1次試験, 第2次試験と同様に, 合格者の受験番号を発表します。なお, 発表日については, 第3次試験当日にお知らせします。また, 第3次試験受験者全員に文書で結果を通知します。

#### (4)試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ① 対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者
- ② 内容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合、第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合、第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合
- ③ 期間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間
- ④ 手続：第1次試験当日に配布する成績通知請求書に必要事項を記入し、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。（注）電話での問い合わせにはお答えできません。

## 4. 合格から採用まで

- (1)最終合格者は、試験区分ごとに作成される任用候補者名簿に登録され、採用される資格を取得します。
- (2)最近では、任用候補者名簿に登録された最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。
- (3)受験資格がないこと又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (4)傷病等により職務に支障があると認められる場合は、任用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (5)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (6)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。

## 5. 職務内容等

- (1)職務内容 それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります（任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません）。

試験区分	任用区分 A	任用区分 B
一般行政	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理等の業務
電気機械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
消防	任用区分 A・B の区分はありません。	
	6カ月間市民防災総合センター（全寮制）において専門教育（初任科研修）を受けたうえ、消火・救助活動、救急活動、管制、予防広報、建築同意、危険物規制、研究、機械開発、通信・情報処理等の消防業務に従事します。なお、原則として、交替制勤務を要する業務に従事します。（ただし、女性については、法令により、消火業務など、一部従事できない業務があります。）	

#### (2)昇任

##### ①一般行政・土木・建築・電気・機械の試験区分

ア 基本的な昇任は、

(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)
係員⇒ 係長	⇒ 課長	⇒ 部長	⇒ 局長
主査	主幹	参事	参与

となっています。

イ 係長・主査への昇任は、任用区分にかかわらず係長昇任選考の試験により行います。

ウ 課長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず職務遂行能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人については主幹・参事・参与に発令されます。

##### ②消防の試験区分

ア 基本的な昇任は、

(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)
消防士⇒ 消防士長⇒ 消防司令補⇒ 消防司令⇒ 消防司令長⇒ 消防監⇒ 消防正監⇒ 消防司監			

となっています。

イ 消防士長から消防司令補への昇任は、消防司令補昇任選考の試験、消防司令補から消防司令への昇任は、消防司令昇任選考の試験により行います。

ウ 消防司令長以上への昇任は、職務遂行能力の実証に基づいて行われます。

## 6. 給与等

### (1) 給与(初任給等)

学歴	初任給(地域手当を含む)
高専・短大卒 一般行政・技術	約 173,900 円
高校卒 一般行政・技術	約 161,800 円
高専・短大卒 消防	約 173,900 円
高校卒 消防	約 167,600 円

- (1) この額は平成 23 年 4 月 1 日現在の額です。
- (2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。
- (3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(3.95 月分)などが支給されます(平成 22 年度実績)。

### (2) 勤務時間・休日等

- ・勤務時間：午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12 月 29 日から 1 月 3 日)(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休暇：年次有給休暇は 20 日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など

## 7. 申込手続

※持参申込は受け付けませんので、必ず郵送かインターネットのいずれかで申し込みを行ってください。

### (1) 郵送申込

提出書類	①申込書(※折り曲げずに提出してください。) (i) 写真の貼付…申込書及び写真票の写真欄に、同一の写真 2 枚(縦 4 cm×横 3cm、申込前 3 ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身が写っているもの)を必ず貼ってください。 (ii) 50 円分の切手の貼付…受験票の郵送に用いますので、必ず貼ってください。 ②エントリーシート ③その他必要書類…4 年制大学に入学後、現在までに 3 年以上経過している人は、卒業見込みでないことを証明するため、成績証明書または単位取得証明書等及び、在籍学部学科の卒業履修要件がわかる文書を必ず送付してください。 ※提出書類等は、①が一番上になるようにクリップで留めて提出してください(ホッチキスは不可)。
申込期間	8 月 10 日(水)から 8 月 19 日(金)まで。(8 月 19 日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。)
申込方法	提出書類を下記の送付先へ郵送してください。角型 2 号(A4 サイズ)の封筒に、申込書を折り曲げずに入れ、封筒の表側には「申込書在中」と朱書きしてください。
送付先	〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課
受験票の交付	①受験票は、申込受付期間後、「申込書」の「住所(カタカナ)」欄に記載された住所あてに送付します。 ②受験票が 9 月 15 日(木)になっても届かない場合は、16 日(金)午後 5 時までに、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※提出の前に、写真(2 枚)・50 円分の切手の貼付、本人の署名が漏れていないか確認してください。

※「簡易書留郵便」で郵送してください。なお、普通郵便で郵送した場合の事故については責任を負いません。

※神戸市のホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/>)からも試験案内、申込書及びエントリーシートをダウンロードできます。

### (2) インターネット申込

申込期間	8 月 10 日(水)から 8 月 17 日(水)まで。(受付期間中に受信したものを有効とします。)
申込方法	「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットによる受験申し込みができます。神戸市のホームページ( <a href="http://www.city.kobe.lg.jp/">http://www.city.kobe.lg.jp/</a> )にアクセスして、「電子申請」のバナーを選択し、画面の指示に従って申し込んでください。エントリーシートは申込を行う際に添付ファイルとして送信していただきますので、<エントリーシートの記入について>に従って事前に作成してください。
受験票の交付	①受験票は、「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じて PDF ファイルとして発行します。受験票を印刷するには、プリンターが必要になります。受験票を印刷できない方はインターネット申込の利用はできません。 ②「審査終了連絡」(受験票等の発行通知案内)が 9 月 15 日(木)になっても届かない場合は、16 日(金)午後 5 時まで、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。 ③受験票と一緒に「受験申込整理票」と「写真票」を送付しますので、各自でダウンロードしてプリントアウトした後、所定の箇所に写真(縦 4 cm×横 3cm、申込前 3 ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身が写っているもの)を 2 枚貼り、自署し、第 1 次試験当日に持参してください。

※申込送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※受験申込の前に、「事前登録」を済ませておく必要があるほか、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。

※使用されるパソコンや通信回線の障害などによるトラブルについては、責任を負いません。

## 〈申込書、写真票の記入について〉

### ■注意事項

- ①記入は必ず、申込者本人が行ってください。
- ②記入は黒のボールペン、又は万年筆を用い、記入例を参考に楷書で丁寧に書いてください。
- ③※印欄以外はもれなく記入してください。申込書中の口には該当するものに✓を記入してください。

④記入内容を訂正する場合は次に従ってください。

「名前(漢字)」欄～「住所(カタカナ)」欄：電算処理を行うため、訂正部分を修正液、修正テープ等により消去した後、上書きしてください。

上記以外：訂正部分に二重線を引き、空いているスペースに正しく記入してください。

⑤申込書及び写真票の「写真」欄に、同一の写真2枚(縦4cm×横3cm, 申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身が写っているもの)を貼ってください。また、写真を貼付する際、写真の裏側に名前、試験区分を記入してください。写真がない場合、1枚しかない場合、不鮮明な場合は受理しません。

⑥「切手」欄には50円分の切手を必ず貼ってください(受験票の郵送に使用します)。

⑦インターネットから申込書を取り出して使用する場合は、必ずA4の用紙に、黒色のインクで印刷してください。

⑧「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットにより受験申込を行う場合は、画面の指示に従って申し込んでください。

### ■申込書の記入方法

①高専・短大、高校のいずれかに○をつけてください。

※専修学校の専門課程の卒業(見込)者で、専門士の称号を取得した人又は平成24年3月までに取得する見込みの人は、高専・短大卒区分でのみ受験できます。

②「試験区分」欄：受験を希望する試験区分を記入してください。

③「国籍」欄：該当する口に✓を記入してください。また、外国籍の方は国籍名を記入してください。

④「名前(漢字, カタカナ)」欄：姓と名の間は1文字分空欄を設け、左詰で記入してください。また、濁音等も1文字と数えてください。

⑤「年号」, 「生年月日」欄：年号は、昭和は「S」, 平成は「H」西暦は「C」を記入してください。西暦を選択した方は下2桁を記入してください。

(例) 1988年7月4日に生まれた人の場合

⇒年号「C」, 生年月日「880704」

⑥「性」欄：男性は「1」, 女性は「9」を記入してください。

⑦「現住所」欄：[現住所コード表]により、該当するコード番号を記入してください。

⑧「学校」欄：受験資格となる最終学歴の学校を[学校コード表]により記入してください。該当するコード番号がない場合は、空欄のまま記入しないでください。

⑨「学科」欄：受験資格となる最終学歴の学科、専攻を[学科コード表]により記入してください。学科の名称がそのままでない場合は、できるだけ近いものを選んでください。

⑩「年号」, 「卒年次」欄：「年号」は、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせてください。「卒年次」は、受験資格となる最終学歴の学校を卒業した、もしくは卒業を見込まれる年を記入してください。

(例) 生年月日の年号で西暦を選び、2012年3月に卒業見込みである場合 ⇒年号「C」, 卒年次「12」

⑪「専門士の取得」欄：専修学校の専門課程を卒業した、もしくは卒業する見込みの人は、専門士の称号を取得している又は取得する見込みの場合は「1」, 取得していない場合は「2」に○印を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。

⑫「住所(カタカナ)」欄：受験票の送付先として希望する住所を記入してください。都道府県から記入し、県・市・区・町・村・番地等の間には1文字分空欄を設けてください。左詰で記入し、濁音等も1文字と数えてください。数字やアルファベットがある場合は、カタカナになおさず、そのまま記入してください。

⑬「住所(現住所)」欄：現住所を記入してください。「住所(カタカナ)」欄の住所と同じ場合も記入してください。

⑭「緊急連絡先」欄：緊急連絡先として、確実に連絡のできる電話番号を記入してください(携帯電話番号も可)。

⑮「視力」欄：消防の申込者は視力を必ず記入してください(「視力が矯正視力を含み両眼で0.7以上かつ、一眼でそれぞれ0.3以上である」ことが受験資格の要件です)。消防以外の人は斜線を引いてください。

⑯「学歴」欄：

・在学期間は生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)で記入してください。なお、専修学校の専門課程を卒業した人又は卒業見込みの人は、その学校名、専門課程・学科、在学期間等を記入してください。受験予備校に通っていた場合も学歴欄に記入してください。(例) 生年月日の年号で西暦を選んだ場合 ⇒ 2004年4月から2007年3月まで

・定時制、通信制の高等学校を平成24年3月までに卒業する見込みの人はその旨※備考欄に記入してください。

・高校卒の人は学部の欄に斜線を引き、学科名を記入してください。

・「年制、卒業(見込)等」欄については、何年制か記入し、該当する口に✓を記入してください。なお、平成24年3月に卒業見込みの人は、卒見の口に✓を記入してください。

### ■申込書, 写真票の記入例

神戸市職員・消防職員採用試験申込書										平成24年4月1日採用予定(事務、技術、消防)	
※受験番号		高専・短大卒		試験区分		性別		国籍		写真	
神戸太郎		高校卒		一般行政		男		日本国籍			
名前(漢字) ※姓と名の間は1マス空ける。		年号		生年月日		性		現住所		BB45AA BB45	
神戸太郎		20		S 6 3 0 7 0 4 1 0 1		男		1001			
名前(カタカナ)		姓		名		現住所		〒		BB45AA BB45	
コウベ タロウ		タロウ		コウベ タロウ		〒 650-8570		兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1 加納荘101			
学校		学科		年号		卒年次		専門士の取得※専修学校を卒業(見込)の方のみ		写真	
1 2 3 4 2 0 H 1 9 0		1 2 3 4 2 0 H 1 9 0		1 2 3 4 2 0 H 1 9 0		1 2 3 4 2 0 H 1 9 0		1.取得済(見込) 2.取得していない			
郵便番号		住所(カタカナ)		住所(カタカナ)		受験票等の送付希望先		〒		写真	
650-8570		兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1		加納荘101		〒 650-8570		〒 650-8570			
自宅電話番号		緊急連絡先(必ず連絡が取れる番号)		視力(矯正視力を含む)※消防の受験者のみ		年齢		年		写真	
078-322-5823		090-xx-xxxx-xxxx(右)		0.7		平成24年4月1日現在		29			
学歴(大学院・大学・短大・高専・専修学校等を受験資格となる最終学歴が分かるように記入。受験予備校・各種学校を含む。)		※専修学校、予備校なども学歴欄に記入してください。		学歴		年制		卒業(見込)等		写真	
〇〇高等学校		普通科		神戸市中央区		平成16年4月～平成19年3月		3年制 □卒業 □中退			
経歴(学歴期間とは重複しない。現在までの経歴を記入。(学歴期間と重複しないアルバイトを含む。)		※備考欄		経歴		年		月		写真	
△△スーパー		アルバイト		神戸市北区		平成19年4月～平成20年3月		現在			
私は、神戸市職員・消防職員採用試験案内の記載内容を了承の上、同試験を受験しますので、申し込みます。なお、私は採用試験案内に於ける受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。		平成23年 8月 13日		神戸 太郎		(必ず本人自署のこと)		神戸市人事委員会		50円切手	
※印刷以外はもれなく記入してください。		記載事項に虚偽がある場合には、採用される資格を失います。		本申込書は職員採用試験以外での目的では使用しません。		※1次試験の時に、身体的障害により試験会場で特別な配慮を必要とする方は、その配慮と理由を※備考欄に記入してください。					

申込書の記入に際しては、記入方法をよく読み、記入漏れ・間違い等にくれぐれもご注意ください。

⑰「経歴」欄：

- ・在職期間は生年月日で選んだ年号（和暦又は西暦）で記入してください。
- ・中学卒業後の全ての職歴を空白期間がないように記入してください。ただし上記の「学歴」欄に重複しないように記入してください。また、アルバイトの場合、学歴期間と重複するものは記入しないでください。
- ・「勤務先名」欄には、勤務先名（1カ月未満のアルバイトを除き、長期アルバイト、臨時、派遣、契約、嘱託、自営などを含む）を記入してください。
- ・「部課名、職務内容」欄には、勤務先名がある方のみ記入してください。アルバイトや臨時の場合には、その旨が分かるように「アルバイト」又は「臨時」と明記してください。
- ・欄が足りない場合は同じ形式の紙に記入し、欄の下に貼り付けてください。その際、「署名」欄が見えなくなってしまうように、紙の上端にのみ糊付けしてください。
- ・以上の他、学歴・経歴に関して記載を要する事項については、その期間及び内容を備考欄に記入してください。

⑱「署名」欄：試験案内の記載事項を確認したうえで、必ず本人が署名してください。

### <エントリーシートの記入について>

エントリーシートは、試験案内に挟みこみの用紙に直接記入していただいても構いませんし、下記の要領で作成し、A4の用紙に黒色のインクで印刷していただいても構いません。エントリーシートは、面接の際の資料として用います。

インターネット申し込みをされる方は、必ず下記の要領で作成した上で、申し込みの際にファイルを添付してください。

#### ■エントリーシートの作成方法

- ①様式を横書き・文字の大きさ 10.5 ポイント、1行あたり 40 文字、1頁あたり 40 行とし、下記の設問に答えてください。英数字を用いる際は全角文字を用いてください。
- ②ページの1番上に「エントリーシート」と記入し、2行下に試験区分・名前を記入してください。
- ③それぞれの設問には、『 』内の指定の見出しをつけ、（ ）内の指定の文字数内で答えてください。
- ④設問ごとに1行改行してください。

#### 《設 問》

1. 『志望動機』（160 字程度）

あなたが神戸市を目指そうと思った理由を具体的に記入してください。

2. 『最も力をいれて取り組んだこと』（280 字程度）

直近3年間で、最も力をいれて取り組んだことについて、具体的に記入してください。

#### ■エントリーシートの作成例

エントリーシート

高校卒 一般行政 神戸 太郎

1. 『志望動機』  
 ○○○○○○  
 ○○○○○○ 160字程度で記入してください ○○○○○○  
 ○○○○○○  
 ○○○○○○

2. 『最も力をいれて取り組んだこと』  
 ○○○○○○  
 ○○○○○○ 280字程度で記入してください ○○○○○○  
 ○○○○○○  
 ○○○○○○

#### [学校コード表]

学 校 名	コ ー ド	学 校 名	コ ー ド	学 校 名	コ ー ド	学 校 名	コ ー ド
《短期大学》		《高等学校》		神戸鈴蘭台	2 6 1 0	西脇	2 1 5 9
大阪音楽大	0 7 0 3	明石	2 1 5 0	神戸第一	2 6 0 2	東灘	2 1 1 2
大阪健康福祉	0 7 4 2	明石北	2 1 5 2	神戸高塚	2 2 6 6	東播磨	2 2 2 1
大阪工業大	0 7 0 7	明石清水	2 2 5 9	神戸西	2 2 2 7	姫路	2 2 4 7
大阪産業大	0 7 0 9	明石商業	2 2 4 6	神戸村野工業	2 5 1 4	姫路飾西	2 2 7 1
大阪成蹊女子	0 7 1 5	明石城西	2 2 6 7	神戸龍谷	2 6 0 3	姫路南	2 1 7 5
大谷女子	0 7 2 0	明石南	2 1 5 1	神戸YMCA 高等学院	2 6 1 7	兵庫県立大学付属	2 6 1 6
関西外国語大	0 7 2 1	芦屋(県立)	2 1 2 5	篠山産業	2 1 4 9	兵庫工業	2 1 1 4
甲子園	0 6 0 6	尼崎(市立)	2 2 3 9	三田学園	2 5 3 7	兵庫商業	2 2 2 9
神戸松蔭女子学院	0 6 1 6	淡路三原	2 6 1 1	飾磨	2 2 4 9	報徳学園	2 5 3 0
神戸常盤	0 6 1 1	伊川谷	2 1 1 3	松陽	2 1 5 7	舞子	2 1 1 1
神戸山手	0 6 3 1	伊川谷北	2 2 7 2	神港(市立)	2 2 2 5	御影工業	2 2 2 2
産業技術	0 6 1 4	育英	2 5 1 8	鈴蘭台	2 1 0 6	三木	2 1 6 3
夙川学院	0 6 1 5	市川	2 5 4 6	鈴蘭台西	2 2 5 8	三木北	2 2 6 1
頌栄	0 6 1 7	猪名川	2 1 3 7	須磨	2 2 2 6	三木東	2 1 6 4
園田学園女子大	0 6 1 9	加古川西	2 1 5 5	須磨学園	2 5 9 9	三原	2 2 1 3
兵庫	0 6 3 0	柏原高校(県立)	2 6 1 5	須磨東	2 2 5 1	都島工業	3 2 3 4
湊川	0 6 2 8	北須磨	2 1 0 8	青雲	2 1 2 0	武庫荘	2 1 3 0
武庫川女子大	0 6 2 5	甲南	2 5 0 1	星陵	2 1 0 7	武庫荘総合	2 6 1 3
		神戸	2 1 0 2	大商学園	3 5 0 5	社	2 1 6 1
《高等専門学校》		神戸学院大学附属	2 6 0 0	高砂	2 1 5 6	山崎	2 1 8 5
明石	0 1 2 7	神戸北	2 1 0 9	滝川	2 5 1 9	夢野台	2 1 0 4
阿南	0 1 3 6	神戸工業(市立)	2 2 3 0	滝川第二	2 5 5 0	八鹿	2 2 0 0
神戸市立	0 2 0 5	神戸商業(県立)	2 1 1 5	津名	2 2 1 2	六甲アイランド	2 2 7 6
舞鶴	0 1 2 6	神戸市立科学技術	2 6 0 1	東播工業	2 1 6 7		
		柏原高校(県立)	2 6 1 5	西宮(市立)	2 2 3 6		

[学科コード表]

高専・短大

学科 (人文科学系)	コード	学科 (自然科学系)	コード
国文学	0 1	土木工学	1 1
英文学	0 2	建築工学	1 2
経営 (情報) 学	0 3	電子・電気工学	1 3
商経学	0 4	情報処理 (工学)	1 4
教養学	0 5	機械工学	1 5
家政学・生活科学	0 6	化学	1 6
食物栄養学	0 7	看護 (学)	1 7
教育・保育学	0 8	衛生技術 (学)	1 8
美術学・音楽学	0 9	自然科学系その他	1 9
人文科学系その他	1 0		

高等学校

学科 (事務系)	コード	学科 (技術系)	コード
普通	2 0	土木	3 0
理数	2 1	建築	3 1
英語 (外国語)	2 2	電気・電子	3 2
商業	2 3	情報処理・情報技術	3 3
情報処理	2 4	機械	3 4
国際	2 5	工業化学	3 5
体育	2 6	技術系その他	3 6
事務系その他	2 7		

[現住所コード表]

現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード		
神戸市	0 1	山形県	2 4	千葉県	3 4	山梨県	4 4	京都府	5 2	広島県	6 3	佐賀県	7 1
兵庫県	1 0	宮城県	2 5	東京都	3 5	長野県	4 5	大阪府	5 3	山口県	6 4	長崎県	7 2
(神戸市除く)		福島県	2 6	神奈川県	3 6	静岡県	4 6	奈良県	5 4	香川県	6 5	大分県	7 3
北海道	2 0	茨城県	3 0	新潟県	4 0	愛知県	4 7	和歌山県	5 5	徳島県	6 6	熊本県	7 4
青森県	2 1	栃木県	3 1	富山県	4 1	岐阜県	4 8	鳥取県	6 0	愛媛県	6 7	宮崎県	7 5
秋田県	2 2	群馬県	3 2	石川県	4 2	三重県	5 0	島根県	6 1	高知県	6 8	鹿児島県	7 6
岩手県	2 3	埼玉県	3 3	福井県	4 3	滋賀県	5 1	岡山県	6 2	福岡県	7 0	沖縄県	7 7

<平成22年度採用試験実施状況(参考)>

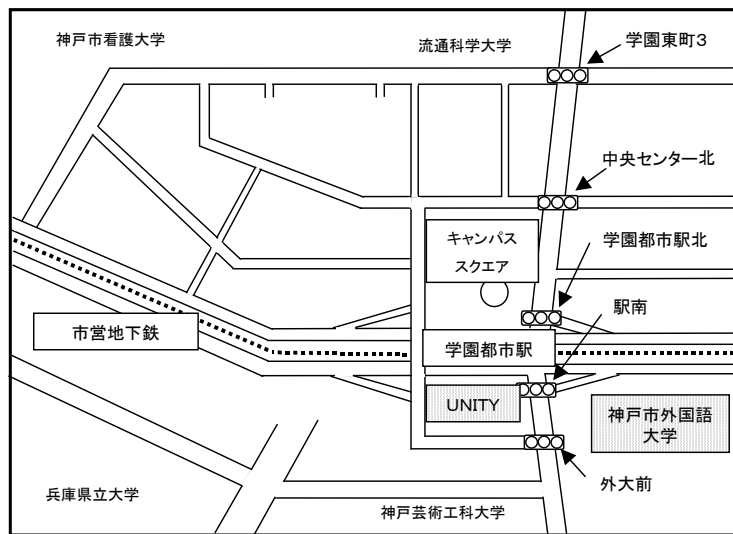
1. 高専・短大卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	82	2	41.0
土木	3	1	3.0
建築	5	1	5.0
電気	3	1	3.0
機械	2	0	—
消防	70	7	10.0

2. 高校卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	211	31	6.8
土木	4	0	—
建築	8	2	4.0
消防	206	25	8.2

<第1次試験会場案内図>

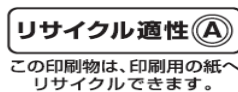


《所在地》  
 <神戸市外国語大学> 神戸市西区学園東町9丁目1  
 <大学共同利用施設「UNITY」>  
 神戸市西区学園西町1丁目1-1 ユニバープラザ2階

《アクセス》  
 <神戸市営地下鉄学園都市駅まで>  
 ・新幹線新神戸駅から市営地下鉄で約25分  
 ・三宮駅から市営地下鉄で約23分  
 ・JR 舞子駅から市バス51, 53, 54系統で約30分  
 ・JR 朝霧駅から市バス50系統で約25分

<神戸市外国語大学> 学園都市駅より南東へ徒歩約3分  
 <大学共同利用施設「UNITY」> 学園都市駅南隣

※自動車、バイク等による試験会場へのご来場は、身体上の理由等により特に必要な方を除き、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に神戸市人事委員会事務局任用課までご連絡ください。



この試験案内は、古紙含有率70%以上の再生紙を利用しています。

平成23年7月発行  
 神戸市人事委員会事務局任用課

神戸市広報印刷物登録  
 平成23年度 第135号  
 (広報印刷物規格A-1類)

